

そよかぜ便り

令和8年3月17日発行



今年度も、そよかぜ本部は学校と地域をつなぐ役割を担い、子どもたちが多様な体験を重ねられるようお手伝いしてまいりました。地域の方々やさまざまな職業の大人との出会いは、子どもたちの学びをより豊かなものへとつなげているように感じています。

そこで、「子どもたちが、地域の方々やさまざまな職種で働く大人と出会い、体験を通して学ぶことの大切さ」について、校長先生よりお言葉をいただきました。

本校では、年6回の「生き方教育」、5年生の総合的な学習を中心とした「キャリア教育」、そのほか各学年の学習においても多くの地域の方々にご協力をいただきながら学習を進めています。

昨年12月に児童に行ったアンケートでは、「ゲストティーチャーによる学習は新しいことを学んだり、考えを深めたりすることにつながる」という設問に、86%の児童が肯定的な回答を示しています。また、「自分が生活する街や地域に関心がある」の設問に76%の児童が、「誰かの役にたったり、自分の役割を果たしたりすることは嬉しい」の設問に90%の児童が肯定的な回答を示しています。

児童は、自分の身近な大人の姿を本当によく見えています。そして、人生のモデルとして学んでいきます。例えば、5年生の総合的な学習では、各界で活躍する職業人の方にご登壇いただいておりますが、多くの方からお話を伺っていくと、職は異なっても、その生き方や職業に対する意識、時間の使い方は共通するものがあることに気付かされます。こうした児童が自分でその答えを導きだしていく探究的な活動を作っていくことで、児童の学びが深まります。しかし、そこには多くの人との出会いが必要となります。

こうした意味で、学校支援本部の皆様にはご自身の生き方をはじめ、地域の様々な方との橋渡しにご協力をいただいております。児童が生きる上でよきモデルと出会えるよう、今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



校長 本橋忠旗

校長先生、ありがとうございました。子どもたちが地域の皆さまとの関わりの中で多くの学びや気づきを得ていることは大変嬉しいことです。私たちはリクエストを受ければ、いろいろな人材(職業人、地域活動する人、中・高・大学生、特技をもつ人)を学校に紹介し、授業に活かして頂いています。そのつながりの多様性には、お互いにびっくりします。

これからも子どもたちにとってよき出会いの機会をつなげられるよう地域と学校を結ぶ役割を大切にしながら取り組んでまいります。





令和7年度 そよかぜ本部年間活動報告

今年度も、そよかぜ本部は学校と連携しながら活動を行いました。子どもたちの学びや学校生活を支えるさまざまなお手伝いをを行った1年間の歩みを、写真とともにご報告いたします。

春

4月 例年通り、今年度のそよかぜ本部の活動も、新1年生の登下校のサポートからスタートしました。登校時には、教室に入ったあとの朝の準備と一緒に確認しながら見守り、安心して一日を始められるようお手伝いしました。下校時には、班ごとに帰る児童に付き添い、安全に気を配りながら通学路を歩きました。



新1年生のお手伝い



遠足引率のお手伝い

4月 **5月** 4月下旬から5月初めにかけて、1年生から4年生までの遠足の引率のお手伝いをしました。4年生は高尾山、3年生は昭和記念公園、2年生は小金井公園、1年生は高井戸公園へと、それぞれの目的地で校外学習を行いました。いずれの日も天候に恵まれ、まさに遠足日和となりました。きっと子どもたちの日頃のがんばりのご褒美ですね！どの学年にとっても、それぞれの成長やがんばりを感じられる、実りの多い遠足となりました。

5月 その他の活動：学校公開日受付お手伝い、体力調査のお手伝いなど

夏

6月 2年生の町たんけんの引率をしました。

レインボークラブが始まりました。今年度第1回目の漢字検定は、53名が受検しました。兄弟や親子で受検し、そろって合格すると、家族表彰として賞状が授与されます。



漢字検定



1年生プールの補助

6月 **7月** 1年生のプール授業の補助に入りました。事故のないよう安全面に十分配慮しながら、プールサイドでの見守りや移動の補助を行いました。また、更衣の時には着替えを手伝い、スムーズに授業へ参加できるようサポートしました。

8月 8月の盆踊りでは、そよかぜ本部からも出店しました。猛暑の中汗だくになりながらも、笑顔で子どもたちにソースせんべいを無料配布。また、販売したさくらびちゃんグッズを見て「懐かしい！」と喜ぶ成長した高四っ子に再会でき、嬉しい時間となりました。



盆踊りに出店

秋

9月 毎年恒例の1年生に向けたどうぶつ将棋の授業を実施しました。講師の先生をお招きし、対局の始めと終わりには「挨拶」を行い、礼儀の大切さも学ぶことができました。



どうぶつ将棋



生活科見学 引率のお手伝い



地域学習の補助

10月 10月は校外学習や学校行事が続きました。3年生のスーパーマーケット見学や2年生の図書館見学、1・2年生の井の頭公園での生活科見学など、地域学習の補助や引率のお手伝いを行いました。また、運動会でも見守りをしました。



図書館見学

11月 3年生の消防署見学の引率のお手伝いをしました。

12月の展示会に向けて、来校される皆さまを気持ちよく迎えられるよう花壇を整備しました。



消防署見学



花壇の整備

冬

12月 展示会で校門に立ち、来校者のIDカード確認のお手伝いを行いました。また、2年生の町探検では、探検先へのお礼訪問の引率をしました。さらに、6年生の茶道体験では講師の先生のご指導のもと、日本の伝統文化と礼儀の大切さを学びました。



茶道教室

1月 昔遊びでは、地域の方々が先生となり、1年生に昔から伝わる遊び(けん玉等)を教えてくださいました。遊びのフェスタは、毎年神明中の生徒が企画・運営し、高四っ子と楽しい時間を過ごしています。今年も笑顔あふれるひとときとなりました。

また、今年度第2回目の漢字検定を実施しました。今回は第1回を上回る68名が受検しました。再挑戦する人、進級を目指す人、初めて挑戦する人など、それぞれの目標に向かって真剣に取り組む姿が見られました。



遊びのフェスタ

通年 通年を通して、図書ボランティア活動では、子どもたちが本に親しめる環境づくりを支援しており、蔵書の整理や修理、読み聞かせ、図書館の飾り付けなど行いました。また、学校ホームページの更新にも携わり、学校の様子を発信しました。花壇の日々の手入れを行い、校内環境の整備にも努めました。日常のさまざまな場面で、学校生活を支える活動を続けています。



昔遊び

予告

漢字検定に関するお知らせ

令和8年度より検定料と申込方法が変わります

そよかぜ学校支援本部では、高四小を団体の準会場として年2回の漢字検定を実施していますが、令和8年度からの漢字検定の検定料と申込方法が変更となります。

	改訂前		改訂後
2級	3,500円	→	4,200円
準2級	2,500円	→	3,200円
3級	2,500円	→	3,200円
4級	2,500円	→	3,200円
5級	2,000円	→	2,700円
6級	2,000円	→	2,700円
7級	2,000円	→	2,700円
8級	1,500円	→	2,200円
9級	1,500円	→	2,200円
10級	1,500円	→	2,200円

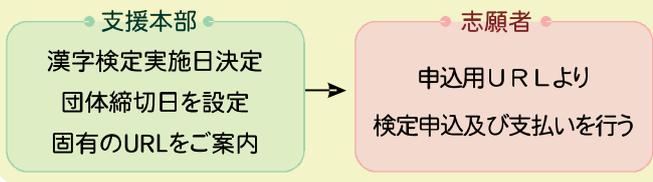
▲上記は、従来の紙で受検する場合の検定料です。このほかに個別漢検オンラインという受検方式も新たに加わります。詳細は漢字検定協会HPにてご案内しています。

◆ 申込方法について ◆

変更前:漢検申込日及び集金日を設け、高四小で受付

変更後: **団体が決めた期日までに団体固有のURLより申込み、支払いまで行う**

申込までの流れ



◆ 繰越対象者が来年度受検した際の差額について ◆

2025年度以前に特別欠席制度で取得した繰越権利を利用して2026年度第1回以降にお申し込みをされる場合、検定料改定に伴う差額分の検定料請求が発生します。繰越者の検定申込みと差額支払い方法については来年度改めてご案内いたします。

令和8年度は、6月27日(土)、1月30日(土)を予定

編集後記

そよかぜ本部では、日常の少しずつの何でも屋のようなお手伝いから、先生方から依頼のあった専門的な授業支援まで、出来る範囲で何でも引き受けています。顔が広くて、人付き合いの好きな、気さくな仲間も多いので、高四小を応援する地域の大人の部活のような気軽さで学校支援活動をしています。

学校と子どもたちを中心に、安全で明るい地域であり続けることを願って、協力しあう大人の輪を広げていこうと思います。ぜひお友達になりませんか？

そよかぜ本部では、いっしょに活動に参加して下さる方を募集しています。ご興味のある方はぜひお気軽にお問い合わせください。

連絡先

杉並区西荻南1-8-16 高井戸第四小学校
そよかぜ本部室 電話/FAX: 03-5941-8324
メールアドレス : soyokaze@bz03.plala.or.jp

高四小ホームページアドレス:
<https://www.suginami-school.ed.jp/takaido4shou/index.html>

高四小学校支援本部アドレス:
<https://member.sugi-chiiki.com/taka4-soyokaze/>

